



鶴南五分だより

長崎県立鶴南特別支援学校五島分校

No. 1

令和6年4月30日



ご入学おめでとうございます

4月11日(木)鶴南特別支援学校五島分校の着任式・始業式・入学式が行われました。今年度は、小学部5名、高等部6名の入学生を迎えました。小学部の新入生は、初めての学校や友達、先生にわくわくドキドキ、高等部の新入生は、厳肅な雰囲気に対し緊張した表情を見せながらも、立派な態度で式に参加することができました。これから鶴南五島分校の一員として、夢と希望をもって学校生活を多に楽しんでもらいたいと思います。

新入生のみなさん、そして、保護者の皆様、よろしくお祈りします。

～入学式の様子～



おめでとう!



「 本当の楽しさ 」



令和6年度が始まりました。児童生徒数41名でのスタートです。「五分で良かった!」「五分が良かった!」と思っていただけるように教職員一丸となってがんばります。保護者の皆様におかれましては、身近で1番の『かくなん応援団』になっていただきエールをいただければ心強いです。なにとぞ、よろしくお願い申し上げます。

さて、今年も子どもたちには学校生活を楽しんでもらいたいと思っています。ただし、私が思っている「楽しさ」は、一時的な「楽しさ」という意味だけではありません。これからの1年間、例えば、運動会や体育祭、ごとう発表会やバザー、ラン&ウォーク大会など、応援に来てくださる方々に感動をお届けする機会が多くあります。子どもたちは、相手に感動が伝わるように汗をかいて演技・演舞の練習をがんばったり、心を込めて販売製品や展示作品の準備を頑張ったりするなど、毎日コツコツと努力を積み上げ、それを遂に完成させて、当日を迎えてほしい。多くの方々の前で披露して、熱い声援をもらい、その声援を全身で感じるような感動のある「本当の楽しさ」を味わってほしい。この体験は、学校生活でしか味わえないものだと思います。

「自分は、自分の主人公」という詩があります。「自分というのは、自分を創る(成長させる)責任者である。」とあります。この1年間、主人公一人一人の成長を促し、そのプロセスにも感動と「本当の楽しさ」が感じられるような五分の教育を進めてまいります。

校長の分藤 賢之です。
五分2年目になりました。
よろしくお願い致します!

